25区 亀山 三条大橋間大

平成23年12月24日

距離	区間	大会
11・3km	大津（滋賀県大津市）～三条大橋（京都市中京区）	亀山 三条大橋間大

出掃から317日。総計515km。

大津の中心街から再び国道1号線へと戻ると、道は狭くなり、京阪電鉄と名神高速も合流する大津道へと移り変わっていく。京阪電鉄の路面電車と並走しながら逢坂の峠を過ぎると、いよいよ京都府へ突入する。滋賀県の県庁所在地である大津市と、京都府の府庁所在地京都市は、ここで接しており、全国でも稀に見る府県庁所在地の隣接例なのである。

四ノ宮付近の名神高速京都東インターを超えると道には国道1号線と三条通りの表示が出てくる。選手たちは、迷わず三条通りを選択し、京都市山科区へと進んでいく。

先頭車両はいち早く三条大橋に先回りして最初の到着選手を待ち構える。サポートカーが三条大橋に向かう途中、最後に出発した神奈川大学の山崎選手を確認。両者ともタバコの回収に余念がないようだ。

しばらく行くと、静岡大学静岡キャンパスチームの福木選手を確認。そしてその前を行くのが浜松キャンパス中島選手だ。最終区で静岡大学両キャンパスで逆転があった。その先には明治大学・柴倉選手、そして関東学院大学は、この日23区を担当し、インターバルを置いて再び登場した藤倉選手がいる。最初に三条大橋に到着するのはどの選手か。

人の賑わいが増す京都市内は、心なしか日の傾きに反して暖かさを増しているようだ。

逢坂の峠を越え、三条通りへ。山科に到達。

三条大橋で待機しているスタッフの前に、最初に姿を現したのは日本橋から一度もタスキリレーを経験していない明治大学だった。見事に一人ですべての区間を走りきり、日本橋から515kmに渡る もう一つの東海道ルートを完掃したのだ。以外にもその表情には余裕があった。夕暮れの京都というにはまだ早い時間帯でのゴールとなった。

続いて三条大橋を渡ってきたのは、柴倉選手に次いで長い距離を走った関東学院大学の藤倉選手だ。第3区間である島田岡崎間大会には、母校のタスキを絶えさせたくない一心で一人での出場に踏み切り、見事に完掃し、タスキを繋いだ。堂々の2位でのゴールとなった。

鴨川に架かる三条大橋は、行き交う人々でごった返していた。クリスマスの喧騒や、河岸での土木工事の音、橋の袂での路上ライブなどが重なり、これまで静かだった旧東海道や滋賀県内とは明らかに違う環境がここが1000年の都・京都であることを気づかせる。

3番目に到着したのは静岡大学浜松キャンパスチームの中島選手だ。静岡キャンパス福木選手を抜き、キャプテン賞対決を制した。中島選手はこの区間で最も早い区間賞の走りを見せた。これは、記録上では第3区間である島田岡崎間大会、岡崎亀山間大会に続いて3度目の区間賞となった。

続いて静岡キャンパスキャプテンの福木選手がゴール。この区間では到着順にほとんど差がなく、回収したタバコの重さにより大きく順位が変動する。静岡キャンパスは浜松キャンパスを上回るタバコを回収したが、その上には明治大学、そしてこの後ゴールする同志社大学チーム、神奈川大学がいる。

タバコポイントがダントツでトップの同志社大学は、25区に関して言えば、総合成績でトップに立ったが、24区でのゴミ回収ポイントがないことがその後響くことになる。

タバコポイント2位の神奈川大学は、エキシビジョン参加とは言え、3時間8分の所要時間を以って夕暮れの三条大橋に到着した。これにてもう一つの東海道駅伝は、すべてのチームが三条大橋に到着し、残すゴミとの集計結果を待つのみとなった。

2月11日に日本橋をスタートしてから317日目の12月24日、予定通り完掃を遂げた。

三条大橋のゴールは思いのほかあっさりとしており、選手の間では、想像していたよりも短く、あっという間だったという声が聞かれた。これまで1km以上の鉄橋や陸橋など幾多の大橋を渡ってきた選手にしてみれば確かにそう言えるのかもしれない。かつての「大橋」はいつの間にかなぐばかりの「大橋」になっていたようだ。

しかし、その悠久の歴史という長さを考えれば、他の橋とは別格であり、やはりこれに勝る東海道のゴールはないだろう。

選手たちは、大津市内にある閉会式会場へ移動し、大津公民館にて閉会式と表彰式が執り行われた。その後、場所をさらに滋賀県野洲市に移し、東海道の無事の「掃破」もしくは「清掃」を祝し、互いを労う祝賀会が催された。

もう一つの東海道駅伝はこうして幕を閉じたのだった。

三条大橋ゴール

到着順位（※所要時間掲載）			タバコ回収量順位（1g＝10ポイント）		
1位	明治大学	1：24	1位	同志社大学（関関同立）	7870P
2位	関東学院大学	1：21	2位	神奈川大学	3550P
3位	静岡大学（浜松C）	1：14	3位	明治大学	2560P
4位	静岡大学（静岡C）	1：27	4位	静岡大学（静岡C）	1380P
5位	同志社大学（関関同立）	1：26	5位	静岡大学（浜松C）	900P
6位	神奈川大学	3：08	6位	関東学院大学	0P
7位	中央大学		7位	神奈川大学	
8位	日本大学		8位	日本大学	

第5区間

平成23年12月23日～24日

距離	区間	大会
86・4km	岡崎（愛知県岡崎市）～亀山（三重県亀山市）	亀山 三条大橋間大会

2日目総合結果　23区：浜名湖中継所～25区：三条大橋

順位	チーム名	所属	タイムポイント	ゴミポイント	総合ポイント
1位	浜松キャンパス探検部	静岡大学	960	19800	21660
2位	静岡キャンパス探検部	静岡大学	1800	15500	18680
3位	関関同立合同	同志社大学	0	10200	18070
4位	玄ゼミ	関東学院大学	3180	14600	17780
5位	個人（柴倉）	明治大学	4380	10300	17240
6位	アドベンチャークラブ	神奈川大学	0	700	4250
7位	探検部	中央大学	0	1600	1600
8位	探検部	日本大学	0	100	100

1日目総合結果　21区亀山中継所～22区：水口中継所

順位	チーム名	所属	タイムポイント	ゴミポイント	総合ポイント
1位	静岡キャンパス探検部	静岡大学	2940	42700	45640
2位	浜松キャンパス探検部	静岡大学	6780	36000	42780
3位	玄ゼミ	関東学院大学	0	33500	33500
4位	個人（柴倉）	明治大学	8700	18200	26900
5位	関関同立混合	同志社大学	2280	14900	17180
6位	探検部	中央大学	0	10900	10900
7位	アドベンチャークラブ	神奈川大学	0	9600	9600
8位	探検部OB	日本大学	0	1800	1800

総合結果

順位	チーム名	所属	合計タイムポイント	タバコポイント	合計ゴミポイント	不足人数アドバンテージ	総合ポイント
1位	浜松キャンパス探検部	静岡大学	7740	900	56700	0	64440
2位	個人（柴倉）	明治大学	13080	2560	31060	20000	64140
3位	静岡キャンパス探検部	静岡大学	4740	1380	58280	0	63020
4位	玄ゼミ	関東学院大学	3180	0	48100	0	51280
5位	関関同立合同	同志社大学	2280	7870	32970	0	35250
6位	アドベンチャークラブ	神奈川大学	0	3550	13850	20000	33850
7位	探検部	中央大学	0	0	12500	20000	32500
8位	探検部OB	日本大学	0	0	1900	20000	21900

最多ゴミ回収チーム

順位	チーム名	所属	回収量（kg）
1位	浜松キャンパス探検部	静岡大学	55．9kg

最速チーム

順位	チーム名	所属	所要時間（亀山三条大橋間）
1位	個人（柴倉）	明治大学	11：16（時間）

年間総合結果（第2区間：箱根島田間大会～第5区間：亀山三条大橋間大会）

順位	チーム名	所属	総合獲得ポイント
1位	玄ゼミ	関東学院大学	313940
2位	個人（柴倉）	明治大学	312840
3位	浜松キャンパス探検部	鈴岡大学	296620
4位	静岡キャンパス探検部	静岡大学	290680

総合結果

協賛

〈第1区間日本橋箱根間大会〉
- 株式会社イチイ
- ウイダーinゼリー
- MMCダイヤモンドファイナンス株式会社
- 折折
- 株式会社オンザウェイ
- 神奈川大学
- 菊川商店
- 高栄企業株式会社
- 早雲寺
- 箱根湯本温泉ホテルおかだ
- 箱根湯本温泉かっぱ天国
- 箱根湯本駅前吉田本店
- 箱根湯本温泉萬翠楼福住
- ひより箱根湯本本店
- 富士重工業株式会社
- 藤屋の梅干
- 株式会社マック（GARBAGE BAG ART WORK）
- 丸嶋本店
- 株式会社村上二郎商店
- 森永製菓株式会社
- 湯本富士屋ホテル
- 若林工業有限会社

〈第2区間 箱根島田間大会〉
- 株式会社マック（GARBAGE BAG ART WORK）
- 若林工業有限会社

〈第3区間 島田岡崎間大会〉
- 大塚製茶株式会社
- 株式会社マック（GARBAGE BAG ART WORK）
- 三笠製薬株式会社
- 若林工業有限会社

〈第4区間 岡崎亀山間大会〉
- 大塚製茶株式会社
- 株式会社マック（GARBAGE BAG ART WORK）
- 三笠製薬株式会社
- 若林工業有限会社

〈第5区間 亀山三条大橋間大会〉
- ウイダーinゼリー
- 株式会社マック（GARBAGE BAG ART WORK）
- 若林工業有限会社

運営協力①

〈第1区間 日本橋箱根間大会〉
- 旧品川宿周辺まちづくり協議会
- 桑名屋
- ライオンズヒルズガーデン戸塚管理組合
- 大平台夢工房

［公的機関］
- 藤沢市
- 平塚市
- 箱根町

〈第2区間 箱根島田間大会〉
- 河原町自治会（島田市）

〈第3区間 島田岡崎間大会〉
- 河原町自治会（島田市）
- どえん中茶屋（袋井市）
- 東海道保土ケ谷宿松並木プロムナード水辺愛護会
- 中野町を考える会
- 有限会社uソリューションズ

［公的機関］
- 国土交通省浜松河川国道事務所
- 国土交通省名古屋国道事務所
- 掛川市
- 袋井市
- 湖西市
- 豊橋市
- 岡崎市東部市民センター

〈第4区間 岡崎亀山間大会〉
- 三幸・スポーツマックス共同事業体
- 東海道保土ケ谷宿松並木プロムナード水辺愛護会
- 有限会社uソリューションズ

［公的機関］
- 国土交通省名古屋国道事務所
- 国土交通省三重河川国道事務所
- 岡崎市東部市民センター
- 知立市
- 弥富市
- 四日市市

運営協力②

〈第5区間 亀山三条大橋間大会〉
- NPO法人東海道関宿保存会
- NPO法人歴史の道東海道宿駅会議
- 関の戸
- 土山の町並みを愛する会
- 綾野自治振興会
- 岩上自治振興会
- かしわぎ自治振興会
- みなくち自治振興会
- 三幸・スポーツマックス共同事業体

［公的機関］
- 国土交通省滋賀国道事務所
- 滋賀県
- 草津市
- 亀山市

後援

〈第5区間 亀山三条大橋間大会〉
- 甲賀市

メディア

〈第1区間 日本橋箱根間大会〉
- 日本経済新聞
- 神奈川新聞
- 東京FM
- FMヨコハマ
- bayfm

〈第2区間 箱根島田間大会〉
- 静岡新聞
- SBS静岡放送

〈第3区間 島田岡崎間大会〉
- FMヨコハマ

〈第4区間 岡崎亀山間大会〉
- 岡崎経済新聞

〈第5区間 亀山三条大橋間大会〉
- 中日新聞
- 毎日新聞

助成金

- ソニーマーケティング学生ボランティアファンド

収支報告書

科目	日本橋箱根間	箱根島田間	島田岡崎間	岡崎亀山間	亀山三条大橋間
Ⅰ収入の部					
1入会金・会員収入					
①入会金					
②年会費					
2事業収入					
①環境保全とスポーツを融合したイベントの企画運営事業収入					
ア もう一つの東海道駅伝亀山三条大橋間大会事業収入					
参加費	260,000	32,000	33000	32000	53000
祝賀会参加料					69000
3寄付金					5000
①一般寄付	20,000				
②団体寄付					
4大会準備金					
5助成金	250,000				
6繰入金収入					
収入合計(A)	530,000	32,000	33000	32000	127000
前期繰越収支差額	50,000	151,985	123,576	68,478	37,207
収入合計(B)	480,000	183,985	156576	100478	164207
Ⅱ支出の部					
1事業費					
①環境保全とスポーツを融合したイベントの企画運営事業費					
ア もう一つの東海道駅伝亀山三条大橋間大会事業費					
車両借料	5,460	16,225	22,845	15,130	10,080
車両免責・車両補償費	70,000				
燃料費	32,074	6,454	19,117	8,535	10,885
駐車代	5,100		400		200
高速道路利用料	2,100	200	250		500
交通費(電車)	95,280				
備品購入費	54,663	3,030	21,343	7,092	1,794
施設利用費		30,000	6,800	27,114	61,600
飲食費	21,422		12,273		10,826
保険料	30,916				
2管理費					
通信費	6,120				
印刷費	380		570	900	1,550
会議費					
ウェブサイト管理費	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500
3予備費					
支出合計(C)	328,015	60,409	88,098	63,271	101,935
収支差額(A)－(C)	201,985	−28,409	−55,098	−31,271	25,065
次期繰越収支差額(B)－(C)	151,985	123,576	68,478	37,207	62,272